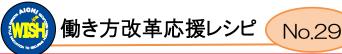
人手不足・社員の定着でお悩みの事業主様!



多能工化によるフォロー体制の確保を

~休日・年次有給休暇取得の工夫~

-部の部署が人手不足で、 募集しているのになかな か人が来てくれない。

なみ いまれて 1 1 1 お困りですね。 忙しくて休みが取りにくい 部署は求職者からも敬遠さ れますよ。



その忙しい部署に、ほかの部署から応援 を出すことはできないのですか。 部署ごとに専門的にやってるから他部 署からの応援も難しいよ。 (2)

休日の確保や残業時間短縮のためには、誰かが誰かのフォ ローができる体制づくりが不可欠です。

ジョブローテーションを取り入れるなど、仕事の進め方を変 えてみませんか。

・ってみるか



ジョブローテーションで部門を超えて複数業務 を経験させることで、従業員の多能工化を行い

部署間で人員の調整ができるようになり、休み が取りやすい環境になりました。



人休 材日 確の 保確 に保に え成功

取組事例紹介

(3)

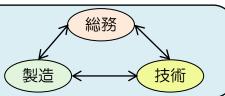
業種:製造業 従業員数:92名

年次有給休暇の取得率向上や長時間労働改善を行うためには、労働者の多能工化が必要と考え、仕事の進め 方改革に取り組んだ。

○ジョブローテーションの導入。

他者が代わりに業務を遂行できる状況をつくるために、ある 程度複数業務を経験させ、多能工型社員の育成・業務経験の 取得を進めた。

■ 豊橋出張所: 豊橋市花田町字石塚42-1(豊橋商工会議所内)



※印部分:「AICHI WISH企業認定制度」

「36協定上限引下げ★」に該当

- 労働者の多能工化が進んだことで、繁忙期であっても、部門ごとの不足を他部門からの応援でまかなえ。 る体制が整い、休日出勤や長時間労働が改善された。
- ・部門間で人員の調整ができるようになったことで、年次有給休暇が取得しやすくなった。
- ・残業時間が短縮されたことに伴い、36協定の上限を見直した※。

御社の働き方改革を「働き方改革推進支援センター」は応援します

そのほかの事例紹介、働き方改革の活用方法等については、

「愛知県働き方改革推進支援センター(平成30年度実施機関:愛知県社会保険労務士会)」で相談を受け付けています。

部:名古屋市熱田区三本松町3-1

20120-868604

≥ hatarakikata@aichi-sr.com

☎0800−200−5262

赤(製) 1 -ver.1 (No.29)